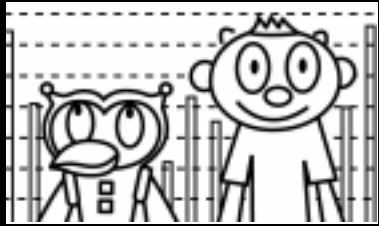


算数 学習相談		学研教育情報資料センター
		小 / 算数 / 6年 / 数量関係 / 資料の調べ方 / 理解シート

ちらばりを表す表は、どのようにつくるの



どのように区切ると、データがうまく分けられるか考えるんだよ。
個数（数）は、「正」の字や数字で表すといいよ。

1

下の表で、ちらばりがわかりやすい表にする方法を、考えてみましょう。

6年3組・男子のソフトボール投げの記録（単位 m ）

① 40	④ 17	⑦ 30	⑩ 25	⑬ 32	⑯ 20	⑲ 33
② 28	⑤ 26	⑧ 32	⑪ 22	⑭ 34	⑰ 30	⑳ 35
③ 30	⑥ 38	⑨ 26	⑫ 37	⑮ 28	⑱ 34	

2

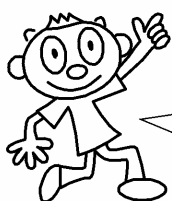
投げたきよりで、いちばん小さい数といちばん大きい数を、調べましょう。

- ・いちばん小さい数は、④の $17m$ です。
- ・いちばん大きい数は、①の $40m$ です。
- ・大きい数と小さい数の差は、 $23m$ です。この $23m$ から、区切りはばを考えます。
- ・区切りのはじまりと終わりは、きりのいい数にします。
- ・区切りのはじまりは、いちばん小さい数が $17m$ であることから、 $15m$ にします。
- ・区切りの終わりは、いちばん大きい数が $40m$ であることから、 $45m$ にします。
- ・ $5m$ はばで区切ると、6つに区切られます。

3

表を作りましょう。

- ・①から⑳までのデータを、区切ったはばごとに分類します。
- ・「正」の字の1画を、1たいおうに対応させて整理します。
- ・その結果を数字に置きかえます。



がんばって、分類してね。

6年3組・
男子のソフトボール投げ

きより (m)	人数
以上 未満	—
15~20	—
20~25	正
25~30	正
30~35	正下
35~40	下
40~45	—

⇒

6年3組・
男子のソフトボール投げ

きより (m)	人数
以上 未満	
15~20	1
20~25	2
25~30	5
30~35	8
35~40	3
40~45	1
合計	20